

月刊

# ボランティア

2010年

1 No.137  
月号

無料

ご自由にお持ち帰りください

## 今月の表紙イラスト

札幌でプロとして活躍の  
小畑みどりさんにご提供いた  
だきました。http://www.015.  
uppiso-net.ne.jp/pon/  
表紙のイラスト  
募集中

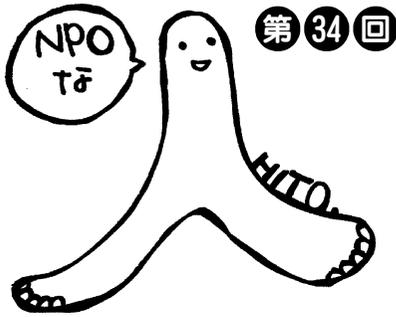
セルフヘルプの輪

NPOな人

ひまわり号を走らせる  
札幌実行委員会 事務局次長  
内田慎吾さん  
あるがまま  
主宰 高尾晋さん

北海道のNPO法人認証数  
1,552法人  
(2009年10月末現在)





第 34 回

.....

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？  
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。  
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO な人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

.....

北海道新聞社会福祉振興基金助成



著者

ひまわり号を走らせる札幌実行委員会 事務局次長  
内田 慎吾 (うちだ しんご)

1982 年札幌生まれ。沖縄が大好きで、旅行と写真が趣味。温厚で人の懐に笑顔で入っていく性格(自己分析)。仕事は老健施設の介護職員。祖父、両親、妹と 5 人暮らし。

## 旅の概念が変わった

ひまわり号に出会ったのは高校生の時です。部活が終わって家に帰ると、母に「あんた、ひまわり号に参加してみたら？」と言われました。その日、母が見ていたテレビの某情報番組で、ひまわり号のボランティア募集が紹介されていたということです。私は鉄道と旅が大好きで、JR の青春 18 きっぷを使って夜行列車を乗り継ぎ、飛騨高山まで行ったりするほどの、いわゆる「乗り鉄」でした。そんな私の当時の夢は「JR の運転士さんになること」。そのため、高校を卒業したらすぐ、JR の就職試験を受けようと考えていました。それを知っていた母は、「駅に来るお客さんの中には、障がいのある方や車いすの人もいます。今のうちに訓練しておいたら？」といい、半ば強引(?) に申し込みまでしてしまいました。

ドキドキしながら参加した初めてのひまわり号は、京極への旅。当時、クリーム色に赤の帯が入ったディーゼルカー(キハ 56)がひまわり号の車両として使われていて、私はその大好きな車両に乗れることにとても興奮していました。でも次第に、その喜びとは別の感情も生まれ、今までに経験したことのない旅の楽しさを味わっていました。参加する障がいのある方もボランティアもスタッフも、全員が笑顔を絶やすことがありませんでした。時に冗談を混じえながら、みんながいろいろな話をしていました。札幌に戻るまでの旅全体を誰もが心から楽しんでいるのだということが、ヒシヒシと伝わってきました。「ひまわり号にはそんなに魅力があるんだ…」— 驚きました。

その衝撃は自宅に帰ってから冷めることがなく、その後も各イベントに参加するようになり、ますますのめりこみました。翌年、旅行関係の専門学校に進学が決まると、私はなんとか親を説得し、ひまわり号を支える事務局スタッフの仲間入りを果たすことになりました。



ひまわり号のヘッドマーク

## 笑顔の魅力にとりつかれて

ひまわり号の名前の由来は、東京で障がいのある方が訪問入浴を利用するために巡回していた車で、それは「日・廻る」ことから「ひまわり号」と呼ばれていました。それを利用していただ方の「一度でいいから、列車に乗って旅がしたい」との思いを叶えようと実行委員会が立ち上がり、1982年11月3日、当時の国鉄の車両を借り切り、障がい者専用列車「ひまわり号」として上野駅と日光駅（栃木県）間を運行したのが始まりです。当時の駅には、エレベーターやエスカレーターがあまりありませんでしたが、上野駅と日光駅には階段がなかったことから、このふたつの駅が選ばれたようです。この取り組みが全国に伝わり、北は北海道から南は九州（熊本）まで各地に実行委員会が立ち上がり、現在は45の委員会が、共通のヘッドマーク（特急列車などのシンボルマーク）をつけて、同じ想いでひまわり号を走らせています。

札幌では「北海道実行委員会」として、1985年に余市まで895人で旅をしたのが始まりでした。25年目となる今年に行った増毛へのひまわり号が、累計32本目となります。列車の旅以外のものも含めると、フェリー体験乗船や有珠山登山、一泊温泉旅行、キャンプ、お花見、新春交流会など様々な企画で楽しむことができました。時には、「行った先の地元を元気づける」趣旨のものもありました。年中通していろいろなイベントをしながら、ひまわり号の輪を広げています。

今や、駅にはスロープやエレベーター、エスカレーターが装備され、電車には「車いすスペース」が設けられるなど、バリアフリー環境が整ってきました。近い将来、障がいのある方の誰もが、個人で自由に旅ができる日が来るかもしれません。でも私たちは、ひまわり号の楽しい空間を大事にしていきたいと思っています。いくらバリアフリーが完備されたとしても、この列車でしか味わうことのできない楽しさがあるからです。

いつも事務局会議では、イベントを成功させるために、一人ひとりが熱い想いをぶつけ合います。そんな熱意で作上げたイベントが終わった後の快感は、言葉に尽くせません。参加したみなさんから「ありがとう」「楽しかったよ!」と言葉をかけられる時が、やっつけて良かったと心から思える瞬間。それが、次のイベントへの活力になります。

ひまわり号の良さは、みんなの笑顔が見られること。人間、楽しいことをする時は本当にいい笑顔になりますよね。イベント中は、私も自然に笑っています。最初の「京極の旅」との出会いから、笑顔の魅力にとりつかれたと言っても過言ではありません。つまり、私にとってひまわり号は「彼女」のようなもの。ずっと大事に支え、活動していきたいと思えます。皆さんもぜひ、ひまわり号の旅を体験してみませんか？



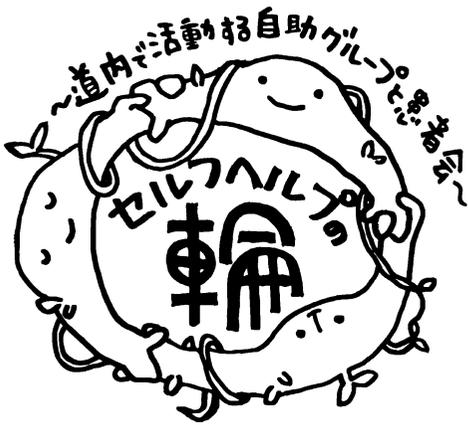
2007年雷電海岸（岩内町）から絶景を堪能

## ボランティア募集中

一緒にひまわり号を支えてくれるスタッフを常時募集しています。興味をもたれた方は、ぜひご連絡ください。

### ■■ ひまわり号を走らせる会札幌実行委員会 ■■■

Eメール [tabibito-ucchi@basil.ocn.ne.jp](mailto:tabibito-ucchi@basil.ocn.ne.jp)（内田）  
〒064-0805 札幌市中央区南5条西11丁目1288-19 コーエイ荘1-6号室  
ホームページ [http://www.geocities.co.jp/himawarigou\\_sapporo/](http://www.geocities.co.jp/himawarigou_sapporo/)

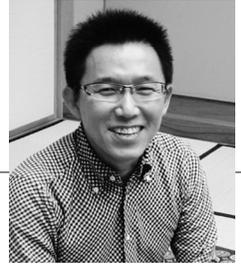


さまざまな悩みを抱えた人たちが自発的に立ち上げた「自助グループ」が各地に広がりつつある。立ち上げた経緯や活動はさまざま。体験を共有し、自らを見つめる。心に寄り添う活動を紹介する。

札幌市さぼーとほっと基金助成

あるがまま

主 宰 高尾 晋(たかお すずむ)さん



第 4 回

## 経験者同士だからこそ 話せることがある

引きこもりの経験が、将来、就職をする時にハンディにならないかを心配する当事者は多いのではないかな。

北海道新聞社（札幌）で記者として働きながら、2000年から引きこもりの自助グループ「あるがまま」を主催する高尾晋さん（42）も5年半引きこもり、27歳で就職するまで不安を抱えていた一人だった。東京都内に家族と暮らし、学区内トップの高校に進むと思われていた優等生だったが、学歴社会に嫌気がさして高校受験を拒否。その後、いわゆる進学校ではない全寮制高校に入学したものの、上級生の暴力を学校側に告発したルームメイトがさらにいじめられるのを目の当たりにして絶望し、退学した。両親や先生に理由を聞かれても、うつむくことしかできず心を閉ざした。家族と顔を合わせない昼夜逆転の生活をし、いつもいらだちを募らせ、壁にものを投げつけたりした。高尾さんは、「自分の存在を消したかった。『自分のことを記憶している人たちがすでにいるから、自殺じゃ解決しない』という考えだったので、生き延びられたようなもの」と振り返る。

いつか大検（高卒者と同等以上の学力があると認める国家試験）を受けて大学に進学するという希望は常に頭にあったが、対人恐怖などで一歩も家を出られない日々が続き、21歳まで決断できなかった。ようやく、背中の中ほどまで伸びきった髪を切って受検し、京都の大学に進学した。勇気を出して、自己紹介で引きこもり経験に触れてみたら、特に冷たい反応はなかった。サークルにも誘われ、年下の先輩たちが「高尾」と呼び捨てにしてくれたことなどから、少しずつ緊張がほぐれた。

就職活動は、試験対策で乗り越えられそうな公務員と、年齢制限が緩めのマスコミに絞った。引きこもっている間、本や新聞を読みあさった経験も活きたのか、無事、現職に就くことができた。「引きこもりや大検がどのように評価されるか分らず不安だった。同じ経験をもつ仲間も情報もなく辛かった」——その思いから、就職した5年後にあるがままと始めた。

あるがままには、開催時間内に次々と引きこもり当事者が訪ねてくる。特にプログラムはなく、なごやかな雰囲気ですべてが話す。真ん中に置かれているノートに想いを書いたり、これまでの参加者の感想を読んでもいい。高尾さんは、「中学までの私は、いじめについては『いじめられる側にも原因がある』と考える当事者意識の薄い人間だった。引きこもり経験で、弱い立場の人には同情ではなく共感できる力が身につく、人間として成長できたし、現在の仕事にも活かすことができていると思う。一人で不安を抱えている人は、気軽に当会を訪ねてほしい」と話す。

あるがまま

引きこもりや不登校の人の自助グループ。毎月第3土曜日18:00~22:00に、札幌エルプラザ（札幌駅直結）の和室に集まっている。

Eメール staka0114@yahoo.co.jp（高尾）

## 検索 ボラナビ自助

ボラナビ自助

検索

ボラナビのホームページで、道内の自助グループや患者会を40団体程紹介中。「私たちの活動も載せて欲しい」「こんな自助グループがあれば参加したい」といった情報やご意見もお待ちしております。



vol.12

施設や人が多く集まる場所に出張し、芸を披露してくれる方をご紹介します。

芸を依頼したい方は、日時や謝礼、交通費などに関し掲載先に直接ご相談ください。

また、掲載を希望する芸をお持ちの方はぜひボラナビにご連絡ください。

ホームページでは、32組を紹介しています(2009年12月現在)。

出張芸ボランティア

検索

## 細川大介さん 歌、ギター演奏、講演



### 自己紹介

アトピー性皮膚炎の治療で使ったステロイドの副作用で網膜はく離を起こし視力を失いましたが、僕にできることを一生懸命やりたくて、2003年からエレキギターを習い始めました。楽譜を見られないので、耳で覚え、指の感覚を頼りに練習し、レパートリーはGLAYとYUIを中心に20曲以上になりました。これまでに、各地の夏祭り(江別・新札幌・麻生など多数)や、母校光星中学校の生徒への講演、石山や琴似神社のお祭り、川下公園パークゴルフ場や川北公園のイベントなどで演奏しています。講演もできます。ブログ「大ちゃん日記」<http://blog.livedoor.jp/hosomonta/>

- 連絡先/携帯：090-8636-4222
- 出張地域/札幌市内南・北・豊平区の中央/バスや地下鉄沿線なら自分一人で行けます。地下鉄などに乗るのは苦になりません。その他の地域なら、送迎をお願いします。
- 出張日時/時間が合えばいつでもお受けします。
- 謝礼などについて/電車(JR)の場合は交通費の負担をお願いします。謝礼はおまかせします。
- その他/楽譜のギターコードを読みあげてくれるボランティアを募集しています。

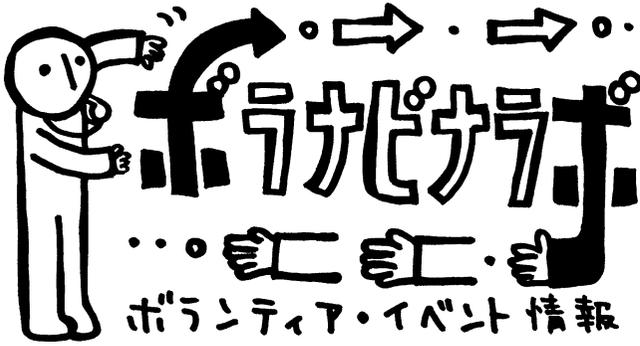
## ボランティア合唱団アンサンブル・フローラ 合唱



### 自己紹介

老人施設や公的施設のイベントにうかがい、日本の古い歌を中心に歌って、参加者のみなさんに体を動かしていただく活動をしています。涙を流されたり、何の反応も示さなかった方から言葉や笑顔が出ることもあり、そんな音楽療法的効果を目の当たりにすることで、私たちもやりがいを感じ、元気をいただいています。秋からクリスマスの時期にかけて、出張が多くなります。

- 連絡先/Eメール o8-hide5-180@d.vodafone.ne.jp  
TEL・FAX：011-842-1441(桧山)、011-823-6363(竹森) 携帯：090-9436-3004
- 出張地域/札幌市内。遠方でも送迎があれば可能。
- 出張日時/月～金曜日が基本ですが、土・日も可。
- 謝礼について/交通費不要。施設の事情に応じます。
- その他/一緒に歌う仲間を募集しています。練習は、毎週木曜日13:00～15:00、(札幌市中央区北3条西28丁目2-1 サンビル地下2階サン文化教室第4教室 地下鉄東西線「西28丁目駅」3番出口直結)にて。プロの指導を受けられます。運営費は月4,000円。



## 情報をお待ちしています

ホームページの入稿フォームをご利用ください。

- ボラナビ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>
- ※インターネット環境が無い方は、FAXや郵便でお送りください。

締切は毎月 25 日。次回は 1 月 25 日締切 → 3 月号掲載です。

## 掲載情報のご利用にあたり

- 情報の詳細は各団体にお問い合わせください。
- 活動で生じた問題につきましては、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。
- 思いやりをもって活動しましょう。

## 随時 捨てられた犬猫の世話や飼い主探しボランティア

しっぽの会は、札幌市や周辺の街の保健所に収容され殺処分対象となっている犬猫を引き取り、当会の保護施設で適正飼養しながら新しい飼い主を探す活動を 2004 年から行っています。会には常に、50 匹ほどの犬猫が新しい飼い主との出会いを待っています。月に 2 回以上作業ができる 20 歳以上の方は、ぜひ私たちと一緒に、言葉を持たない彼らのために、「できること」を始めてみませんか。しっぽのある友のために…。



- 日時／月～日曜日 9:00～18:00 で都合の良い時間
- 場所／札幌近郊（動物遺棄を防ぐため、非公開にしています。ご連絡いただいた方に、お知らせしています）。
- 内容／犬猫舎の掃除・犬の散歩・倉庫整理など。まず週末に活動を見学後、登録していただき、翌日から活動していただきます。
- その他／しっぽの会では初の写真集「しっぽの詩」と、2010 チャリティカレンダーを発売中です。売上げは、当会の犬猫の飼育費・医療費・環境整備費ほか、動物愛護の啓蒙活動に充てられます。詳しくはホームページをご覧ください。
- お問合せ／しっぽの会〈担当：上杉〉 Eメール [info@shippo.poo.gs](mailto:info@shippo.poo.gs) ホームページ <http://shippo.poo.gs/>

## 随時 札幌オドオリ大学ボランティアスタッフ募集

札幌オドオリ大学は、札幌や近郊を舞台に、文化や社会教育に関する講演会やイベント、小中学校へ「総合的な学習」カリキュラム提案などの教育事業を行い、幅広い世代交流の場を提供することで、人々が学び、いきいきとした生活が送れる社会の実現を目的に開校します（学校教育法上で定められた正規の大学ではありません。生涯学習を推進する活動団体です）。2010 年 2 月の開校式から、スタッフとしてボランティアで手伝っていただける方を募集します。開校式当日の活動内容は、1. 運営（会場設営、誘導、受付など）、2. レポート（授業の様子を WEB に掲載するため、レポートを 600 字程度で作成）、3. 記録（授業の様子を写真・ビデオで撮影）です。毎月第 2 土曜の授業に継続して参加可能で、当大学に共感し、責任感が強く、臨機応変に自分で判断し行動できる方、人と関わるのが好きな方はぜひご応募ください。学長・事務局との面談、説明の上、ボランティアスタッフ登録をさせていただきます。

- 応募方法／「札幌オドオリ大学を通じて、自分がどうなりたいか」などを 400 字程度で書いたものと、お名前・連絡先電話番号・メール・住所・年齢・職業・希望される活動内容を明記の上、Eメールでご連絡ください。件名タイトルは「ボラスタ募集係」をお願いします。
- その他／交通費支給はありません。
- お問合せ／札幌オドオリ大学（特定非営利活動法人認証取得予定の任意団体） Eメール [odori@univnet.jp](mailto:odori@univnet.jp) TEL：011-211-1185 札幌市中央区南 3 条西 3 丁目メッセビル 4 階 ホームページ <http://odori.univnet.jp>

随時

## お年寄りや子育て中の方のお手伝いをしませんか

日常生活支援たすけ愛ふくろうは、介護保険など公的サービスでは足りないサービスや、子育て中の保護者の困りごとをお手伝いする、地域会員制の仕組みです（札幌市委託事業）。「たすけ愛チケット」を介するので気兼ねなくお願いしたり、協力したりすることができます。必要な時に必要なだけ、家族や近所の代わりに、暮らしの小さなことから助け合うことができます。ぜひ会員になって、困っている方のお手伝いをしてみませんか。

- 対象地域／厚別区と清田区（平岡・北野地区）
- お問合せ／日常生活支援たすけ愛ふくろう〈担当：中村、加我〉（NPO 法人ホームヘルパーノア）  
Eメール info@fukuro.or.jp TEL：011-892-2960 FAX：011-802-5485 携帯：090-9516-3840  
札幌市厚別区厚別中央1条7丁目1-8 グレースパーク新札幌 D-101 ホームページ <http://www.fukuro.or.jp>

2/5  
~11

## さっぽろ雪まつり介助ボランティア募集

身体の不自自由な方や高齢の方と雪まつりを楽しみながら、車いす介助などを行います。高校生以上で介助ボランティアに興味・関心のある方は、ぜひご協力ください。事前研修を行うので、初めての方でも安心して参加できます。

- 日時／2010年2月5日(金)～2月11日(木・祝) 9：00～21：00  
上記期間中の都合のよい時間帯で、3時間以上
- 場所／雪まつり会場および周辺  
※初めての方は必ず研修会に参加をお願いします。
- 研修日時／1月17日(日)か1月24日(日)の10：00～15：00
- 研修場所／かでの2・7 1020会議室（17日）、920会議室（24日）。（札幌市中央区北2条西7丁目）
- その他／昼食と地下鉄乗車実習用の地下鉄代200円をお持ちください。ボランティア活動保険未加入の方は、保険料300円も必要です。車いすに乗ったり押したりしながら外を歩きますので、暖かく動きやすい服装で、持ち物は両手が見えるリュックをお勧めします。ボランティアの受け付けは研修会場で行います。研修会参加に予約は必要ありませんので直接お越しください。
- お問合せ／NPO 法人手と手〈担当：富田・三田村〉 Eメール tetote@gamma.ocn.ne.jp  
TEL：011-818-0801 FAX：011-818-0803 ホームページ <http://www9.ocn.ne.jp/~tetote/>



随時

## 運転や生活支援ボランティア募集中

あいなびでは、身体の不自自由な方に対し、介護保険外の移送サービスや、炊事、掃除、洗濯などの生活支援を行っています。当会の車輛を使って会員を送迎する運転ボランティアや生活支援スタッフとして登録しませんか。年齢・資格などは問いません。謝礼など詳しくはお問い合わせください。なお、私たちが運営するサロンでは教室やサークル活動、ランチ提供などを行っています。興味のある方はぜひ遊びにいらしてください。趣味や特技を生かしてサロンで教室を開きたい方、会議などで場所を利用したい方からのご連絡もお待ちしております。

- 日時／運転ボランティアは土・日を含みます。生活支援は利用者の都合によります。
- お問合せ／NPO 法人さっぽろ福祉支援ネットあいなび〈担当：橋村〉 Eメール ainabi@apost.plala.or.jp  
TEL・FAX：011-582-8982 札幌市南区南34条西11丁目2-12  
ホームページ <http://www7.plala.or.jp/ainabi/index.html>

登録ヘルパー募集

**興味のある方 急募**  
**ぜひお気軽にご応募ください♪**

- 資 格／ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎 35歳以上  
夜間は年齢不問  
運転免許必須 南区在住の方(周辺の方も応相談)
- 勤務時間／応相談 昼間、深夜相談可
- 給 与／時給930円(交通費400円。深夜手当などの諸手当有り)
- 勤務場所／南区とその周辺
- 応募方法／履歴書を当事業所まで郵送するか、下記までご連絡下さい。

**NPO法人せせらぎ ヘルパーステーションせせらぎ**  
〒005-0804 札幌市南区川治4条3丁目4-9 フラワーハイム102号  
TEL：(011)572-7810 FAX：(011)572-7840

## 獅子舞の門付けはいかがですか ～折々の節目に～



個人宅、新年会・卒業式などお祝い事や厄払いに、お心づけ(ご祝儀)のみでお伺いします! ビジネス関係の場合は応相談。

2010年1月後半から4月まで限定。  
正式なお獅子付き(5人編成)や札幌市外は別途料金がかかります。  
●お問合せ／新芸能集団「乱拍子」(村場)011-855-2029

平日

## お弁当配達ボランティア募集

札幌市中心部で精神障がい者の就労支援をしている NPO 法人です。3 事業所のうち、「OVENT GARDEN」(オベントガーデン)では、毎日約 80 食のお弁当やお惣菜の製造販売をしています。作業を通して生活リズムを作りながら、調理の基本を学んだり、就労につながる調理師免許取得のための講習会を実施しています。今回は、市内のお得意様へお弁当を配達するボランティアスタッフを募集します。運転免許をもつ禁煙者で、清潔な方はぜひご協力をお願いします。

- 日時/月～金曜日 午前 10 時から約 2～3 時間
- 場所/札幌市中央区南 1 条西 5 丁目 17-2 プレジデント松井ビル
- 交通機関/地下鉄「大通駅」1 番出口昭和ビルより徒歩 1 分。市電「大通 4 丁目」より徒歩 3 分
- その他/交通費補助有 (上限 400 円)、まかないの昼食付。
- お問合せ/OVENT GARDEN TEL: 011-222-0622 <担当: 関・菱谷 (ひしや)>

随時

## 小学生のサッカー指導者を募集しています

札幌市東区明園小学校の児童を中心に活動しているサッカークラブ「SC.TOHO 明園 (エスシーティーホーメイエン)」の指導者を募集中です。指導者や審判の資格をお持ちなら大歓迎! でも、未経験者でも構いません。子どものハツラツとした姿や無邪気な表情、大会などで見られる喜怒哀楽、そして指導する喜びを一緒に味わいませんか?

- 日時/月～日曜日 17:00～(時間の確認をすること)
- お問合せ/SC.TOHO 明園 <担当: 稲村> 携帯: 090-7519-2778 Eメール fa50424248@aol.com  
TEL・FAX: 011-842-4386 (連絡はなるべく携帯電話に 9:00～15:00 にお願いします)。

随時

## 勤務中のトイレ利用を手伝ってくださる方募集

私は、脳性まひという障がいがある 25 歳の女性です。障害者自立支援法では、通勤時の送迎と勤務中のケア(トイレ・食事介助など)が認められていません。有料のケアサービスを利用すると給料分に相当してしまいます。職場に迷惑をかけず、働きたいと思っています。トイレ利用の際、お手伝いをして下さる女性はいませんか。お子さんが一緒でもかまいません。言葉に障がいはありませんので、手伝ってほしい内容は随時お伝えします。電話では緊張して、思うように伝えられないこともありますので、問い合わせは FAX またはメールでお願いします。

- 日時/週 4～5 回 10:30～11:00 のうち、月 1 回でも、週 1 回でもかまいません。毎月、曜日は異なります。
- 場所/札幌市中央区北 8 条西 23 丁目 2-22 イパール 823 2 階 札幌肢体不自由児者父母の会
- 交通機関/地下鉄東西線「二十四軒駅」<6 番出口>より徒歩 10 分
- お問合せ/山内 Eメール mika-mika913@beige.plala.or.jp TEL・FAX: 011-747-5781

## ハンド・フットケア教室

### 癒しとぬくもりのケア

オイルを使って、温めた手で利用者の手足をさすり、なでてあげる優しい手技です。肌と肌が触れ合うことで心にも触れ、コミュニケーションを取りやすくなります。

※ 社会福祉施設に勤務する看護師を対象に講義経験有。

(平成 21 年度北海道社会福祉協議会主催)

日 時/毎月第 2・第 4 土曜日 13:00～15:00 (2 時間/回 5 回)

会 場/札幌市中央区南 2 条西 6 丁目 狸小路プラザハウス 2 階

受講料/35,000 円 (教材・修了証書代含む)

NPO 法人 日本ヒーリングケア協会・ヒーリングスクール札幌 代表: 男沢(おさわ)千恵子  
TEL: 011-824-3848 FAX: 011-824-3844  
ホームページ <http://www.J-hca.jp/> Eメール [sapporo@jhca.net](mailto:sapporo@jhca.net)

未来を創るチカラをつける

～ 社会的企業や農村で働き、魅力を発掘しよう ～ 1 月スタート

## Neeth Network Internship

田舎(農村)や、地域コミュニティの多様な人間関係の中でビジョナリーな起業家と、社会を変えるチカラをつける!

詳細はインターンシップフェア及び個別面談で説明します。

【インターンシップフェア(説明会)開催概要】

1 月 13 日(水) 19 時～21 時 @ 札幌ビズカフェ(定員 20 名)

プロジェクトの詳細はコチラ↓

[http://www.project-index.jp/project/organization.php?org\\_id=24](http://www.project-index.jp/project/organization.php?org_id=24)

【お問い合わせ】主催: 合資会社 Neeth (ニース)

札幌市北区北 7 条西 4 丁目伊藤 110 ビル 2 F 札幌ビズカフェ内

TEL: 011-802-9786 / 担当: 石井、黒石

## 土

### 発明クラブのボランティア指導員募集

札幌西少年少女発明クラブは、西区八軒小学校の休日開放教室で活動しています。科学的なものづくり・発明に興味のある方や、子どもが大好きなボランティア指導員を募集中。現在、道立高校のボランティア部員も活動中です。大学生・一般も大歓迎です。元気いっぱい子どもたちと一緒に、ものづくりを通して「ひらめき」を「かたち」にしませんか。当会は文部科学省・社発明協会、NPO 法人あいねっと北海道の後援のもと、全国少年少女発明クラブの一つとして活動しております。事前に連絡いただければ見学も可能です。

- 日時／毎週土曜日 9：30～12：00
- 場所／札幌市立八軒小学校理科室（札幌市西区八軒 4 条西 1 丁目）
- 交通機関／JR 函館本線「琴似駅」、学園都市線「八軒駅」より徒歩 8 分
- お問合せ／札幌西少年少女発明クラブ事務局〈担当：金城〉 E メール yume-codomo@yahoo.co.jp  
ホームページ <http://yume-codomo.jugem.jp/> 携帯：090-8569-8072 FAX：011-898-9758

## 随時

### アルミ缶のリサイクルにご協力を

NPO 法人ひまわり会わーく・ひまわりは、一般就労できない障がい者の仲間が働くために集まっている事業所です。アルミ缶の回収を行っていますので、ご協力をお願いします。

- アルミ缶／札幌市内で、45 リットルの袋で 5 つ以上ありましたら、回収にうかがいますのでご連絡ください。それ以外の場合は、当会までお持ちいただくと助かります。集まったアルミ缶は、つぶして換金し、必要経費を差し引いて利用者の収入にしています。
- 日時／月～金曜日 9：00～17：00
- 場所／札幌市豊平区美園 2 条 6 丁目 6-15
- 交通機関／地下鉄東豊線「美園駅」か、東西線「白石駅」から徒歩約 10 分
- お問合せ／NPO 法人ひまわり会〈担当：伊藤・北澤〉 E メール himawari@am.wakwak.com  
TEL：011-813-5999 FAX：011-813-6299

## 日

### バスケットボールクラブのメンバー募集

スポーツによる健全な交流活動を目的に、聴覚や知的に障がいのある方たちと一般の方たちが、共にバスケットボールを楽しむ運動系の社会奉仕団体です。障がいのある方の参加がまだ少ないので、関心のある方はぜひお問い合わせください。バスケットがあまり得意ではなくても、みんなでカバーし合い、楽しく活動しましょう。メンバーには、体育の教師を目指す方、守りやパスのチームプレイができるようになった方、障がいのレベルが改善された方などがいます。

- 日時／日曜日を中心に月 2～5 回。時間帯は 12：00～14：00、14：00～16：00、16：00～18：00 のいずれか。
- 場所／札幌市白石区のレッツポプラ、中央区の体育館、北区の施設など。
- その他／入会金 500 円、月会費 300 円
- お問合せ／ボランティアコミュニティ・バスケットクラブ〈担当：木多〉  
E メール 0wn385502f6549r@ezweb.ne.jp（アドレスの最初は数字のゼロです）

## 随時

### YOSAKOI ソーラン祭り学生実行委員新メンバー募集

YOSAKOI ソーラン祭りのメインステージである大通公園西 8 丁目は学生だけの力で創られています。資金集めからステージデザイン・企画立案・テレビ局との打ち合わせ・運営など、自分たちで考え、本気で社会に体当たりしながら準備しています。大変なこともあります。北海道を代表するお祭りを自分たちで創り上げたときの感動はどこにも負けません!! 祭り当日のみのボランティア以外は、札幌近郊に住む、熱意のある大学生・専門学校生・短大生などの学生が対象です。アナウンサー、舞台演出、裏方、テレビ番組作り、企画作り、モノづくりに興味のある人、地域・街・学生に密着して何かを企画し、盛り上げたい人、何かでっかいことをやりたい、自分の可能性を試したい、夢や野望をたくさん持っている人は、ぜひご連絡ください。

- 場所／札幌市北区北 18 条西 3 丁目 18 条ターミナルビル 4 階
- 交通機関／地下鉄南北線「北 18 条駅」より徒歩 3 分。事前に連絡をいただければ担当者が迎えに行きます。
- お問合せ／YOSAKOI ソーラン祭り学生実行委員会事務局〈担当：渡辺〉  
E メール sorangakusei@gmail.com TEL・FAX：011-746-4351

## 随時

### 文通やEメールによる相談ボランティア募集

現在、いじめが原因で自殺したり、心を傷つけられたりする子どもたちが後を絶ちません。文通ボランティア「VFM（ボランティア・フレンド・メディア）」は、「愛のペンパル活動」を通じて、いじめや不登校、友人関係などで悩んでいる子どもたちと文通し、悩みに耳を傾けています。子どもたちにとっていじめは今をどう生きるかという死活問題です。相談所などの専門的なアドバイスだけではなく、何でも気軽に相談できる「友達」の存在が必要です。手紙やEメールは、各地の子どもたちと距離を越えて気軽に対話できます。お兄さんやお姉さんの立場で友達として文通するため原則18～30歳で、活動に加わってくださる方を募集します。

- 日時／土・日曜日の日中 ●場所／札幌市内
- お問合せ／VFM〈担当：榎本・工藤〉 Eメール vfmtokyo@hotmail.co.jp  
ホームページ <http://www.vfm-info.com/kobe/penpal/>

## 随時

### カフェボランティアしませんか

札幌YWCAは、地域交流を目的としたカフェ「Y's Cafe（ワイズカフェ）」を2004年から運営しています。安全な食材を用いて手作りのカレーやケーキを提供するほか、フェアトレード商品も扱っています。現在、ウェイトレスや調理補助、皿洗いなどの手伝いや、ケーキを週1回焼いてくださるボランティアを募集しています。「札幌に転勤になり、お友達を探している」「働きたいがブランクがあるので、社会に出るまでの準備がしたい」などと考えている皆さん、留学生の皆さん、札幌在住以外の大学生さん、定年退職しボランティア体験してみたい方、カフェの仕事を体験してみたい方、主婦の経験を活かしたい方募集します。

- 日時／月～金曜日 11:30～18:30（土曜日は17:30まで）  
この間で、2～3時間、ボランティアをお願いします。
- 場所／Y's Cafe（札幌市北区北7条西6丁目北海道クリスチャンセンター内）
- お問合せ・連絡先／札幌YWCA〈担当：成田〉 Eメール sapporo@ywca.or.jp TEL・FAX：011-728-8090

## 木

### 子守ボランティアさん募集

子連れママがエアロビクスのレッスン中に、メンバーのお子さんと遊んでくださるボランティアさんを募集しています。子育て中のお母さんたちのストレス発散のため、お力を貸してください。子どもが好きな方であれば、経験・資格は問いません。

- 日時／月3回木曜日 10:30～11:30 ●場所／新琴似双葉福祉会館 大広間（札幌市北区新琴似9条14丁目4）
- その他／心ばかりですが、交通費として一律500円お支払いいたします。社会福祉協議会のボランティア活動保険に当会負担で加入していただきます。
- お問合せ／子連れエアロビクス M-arena（エム・アリーナ）〈担当：畠〉  
Eメール hata0001@r3.dion.ne.jp 携帯：080-5428-9232

### 在宅生活のお手伝いを致します。

札幌市内にお住まいの高齢者の方を対象に介護保険では使えないサービスを提供しております。

家事・外出・留守番・お手伝いなど  
料金／1時間に付き700円＋交通費500円

～この活動には北海道ろうきん様の寄付が使われております。～

NPO 法人日本理美容福祉協会札幌センター  
生活支援部 電話 011-577-2740



コープさっぽろ

### 『赤平除雪応援隊』募集

赤平市の除雪ボランティアを募集します！赤平の皆さんとの昼食会や温泉入浴もあります。赤平市長から、歓迎のあいさつがあります。

- 【出発日】2010年1月30日（土）
- 【参加費】2,800円 【人数】60人（最少催行30人）
- 【コース】全行程貸切バス・添乗員同行。JR札幌駅朝8時出発・18時解散。除雪（2時間）。赤平名物「がらがん鍋」昼食会、『エルム高原温泉』入浴。
- 【対象・持ち物】健康で除雪経験がある中学生以上。除雪用具は現地での用意。手袋・帽子・防寒着（スキーウェア等）・入浴時のバスタオル等は各自持参。
- 【お申込み】スコープ旅行センター（本社 TEL：011-851-7411）またはお近くの旅行センターまで。先着順。1月20日締切。

1/29  
締

## 「人形劇フェスティバル」の受け付けなどのボランティアさん募集

札幌人形劇協議会は、札幌市やその近郊で活動するアマチュア人形劇団などの連合組織として1965年に発足しました。毎年開催している「人形劇フェスティバルさっぽろ冬の祭典」は、普段は個々で活動している人形劇団が年に一度、合同で人形劇を製作・上演する機会です。今回は、人形劇「さるかに」と「月からきたうさぎ」を連続上演します。受付や人形展の飾りつけなどをお手伝いして下さるボランティアさんを募集しています。人形劇の魅力に触れてみませんか？

- 日時／人形展の飾りつけなどを行う2月12日(金)～公演最終日2月14日(日)の3日間、10:00～15:00頃のうち、都合のよい時間をお願いします。
- 場所／札幌市教育文化会館(札幌市中央区北1条西13丁目)
- 交通機関／地下鉄東西線「西11丁目駅」下車<1番出口>より徒歩5分
- 申込締切／1月29日(金)
- その他／フェスティバルへの一般来場も大歓迎です。2月13日(土)・14日(日)両日とも時間は共通で、「人形劇公演」は11:00～と14:00～、「人形展」は10:00～14:30、「小さい子のためのミニミニ人形劇場」は10:00～と13:00～。「人形劇公演」のみ有料で、3歳以上前売り1,200円、当日1,600円。
- お問合せ／札幌人形劇協議会<担当:高田> TEL:011-753-2858  
ホームページ <http://www.do-ninkyuu.or.jp/fuyunosaiten.html>

日

## 介護施設に音楽をお届けするメンバー募集

音楽療法の研究をしている「音楽の贈り物」は、札幌市内の介護施設に音楽をお届けするボランティアコーディネーター団体です。2006年から活動し、平成21年度北海道福祉のまちづくり賞を受賞しました。当会の活動に共感して下さる方で、ピアノ、オルガン、サクソ、ボンゴ、コンガ、和太鼓などの演奏や、音響、照明、撮影、会場準備などのお手伝いができて、車をお持ちで自身で運転できる方を募集しています。高齢の方でも構いません。見学も可能です。

- 日時／毎週日曜日 13:30～17:00
- 場所／札幌市東区、北区の介護施設
- その他／会費年額3,600円(ボランティア保険、資料代)
- お問合せ／音楽の贈り物<佐藤> Eメール [musicpresent@softbank.ne.jp](mailto:musicpresent@softbank.ne.jp) 携帯:090-3399-2482

3/30  
まで

## 健康で明るく協調性のある女性ボランティアさん募集

NPO法人北海道生涯教育総合研究センターは、社会的弱者と呼ばれる人々が社会参加をするための生活自立支援を中心に、子どもの教育や中高年者を対象にした生活相談、障がい者や難病者、片親の家族を対象にした生活支援活動を行っています。メンバーは男性が多く、すでに数人のボランティアさんいますが、明るく協調性のある、皆に元気を与えられる、経理やパソコンのできる女性のボランティアさんをさらに募っています。

- 日時／曜日問わず週2～3回、13:00～17:00
- 場所／エルプラザ2階事務ブース11番(札幌市北区北8条西3丁目)
- 交通機関／地下鉄南北線「さっぽろ駅」又はJR「札幌駅」<北口>より徒歩5分(地下直結)
- その他／謝礼・交通費として、一日1,000円以上をお支払いします。当センターでボランティア活動保険をかけます。ボランティアで関わっていただくのは、2010年3月30日までなので、ご了承ください。詳細はお問い合わせください。
- お問合せ／NPO法人北海道生涯教育総合研究センター<担当:宮本>  
TEL:011-746-3665 携帯:090-3914-6393 FAX:011-728-7280

1/31  
締

## こどもと遊ぶボランティアスタッフ募集

ふれあいスノーフェスティバルは障がいのある子もない子も大人も、みんなで雪の中で楽しく遊ぼう! というキャッチフレーズのもとに毎年行われているイベントです。学生を中心とした実行委員会によって企画・運営され、多くの企業協賛を得ながら、今年で14年目を迎えます。今年では3月6日(土)～7日(日)に、北海道立砂川少年自然の家「ネイバル砂川」で開催します。一緒に活動しませんか。“子どもが好き”という方は、私たちと一緒にのんびり遊んで、たくさんの楽しい思い出を創りましょう。詳細はメールでご案内しますので、件名に「ボラナビ」と記載の上、メールでご連絡ください。

- その他/申し込みは1月31日までに応募用紙必着。スノーフェス当日はJR「札幌駅」より貸切バスで砂川に向かいます。参加費3,000円。
- お問合せ/ふれあいスノーフェスティバル実行委員会〈担当: サイトウ・ワタナベ〉  
Eメール fsf\_info@yahoo.co.jp  
札幌市市民活動サポートセンター No.38 (札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ2階)

1/4  
締

## チャリティー写真展の展示作業ボランティア募集

最貧国の一つと言われているバングラデシュの子どもや、子どもたちへの支援状況を紹介する写真展を開催します。展示作業のボランティアを3人募集しますので、ご協力いただける方は1月4日までにご連絡ください。どうぞよろしくお願いいたします。



- 日時/1月5日(火) 10:00～2、3時間程度
- 場所/札幌市写真ライブラリー (札幌市中央区北2条東4丁目サッポロファクトリーレンガ館3階)
- その他/交通費としてウィズユーカード(1,000円)1枚をお渡しします。また、写真展は2010年1月5日(火)～11日(月)10:00～19:00(初日13:00～、最終日15:00終了)、入場無料で行ないます。多くの方のご来場をお待ちしております。
- お問合せ/「バングラデシュの子どもたち」江上宏写真展実行委員会〈担当: 江上〉  
Eメール banglaphotogallery@ybb.ne.jp TEL・FAX: 011-891-3018 携帯: 090-6448-0961



～NPOのちよつとした疑問にお答えします。～

Q

NPO法人でも消費税の申告と納税の義務はありますか?

- A 消費税の課税対象となる売上高(課税売上高)が年間1,000万円を超えるようになれば、NPO法人であっても消費税の申告・納税する義務が生じます。課税売上高には、一般的には、介護保険収入や寄付金などは含まれませんが、パズーや出版物等の物品販売収入、委託や請負契約による事業収入、講座参加料、コンサルタント料等は含まれます。但し、課税売上高が1,000万円を超えても、その年に消費税を申告・納税するのではなく、原則として、課税売上高が1,000万円を超えた翌々年度から申告と納税が必要になります。
- 瀧谷和隆 (瀧谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com)

**1/9(土)他** ▶アラフォー～アラ還のためのボランティア入門講座  
▶10:00～15:00、札幌市教育文化会館やかでる2・7

40から60代を対象に、楽しく学べるボランティア入門講座を開催します。1/9・16は入門編としてNPO法人ボラナビ倶楽部代表の森田麻美子さん、1/23・2/6は応用編としてNPO法人シーズネット岩見太市さんが講師を務めます。無料。25人定員。早めにお申し込みを。☎北海道社会福祉協議会 TEL:011-271-0683 または 271-1574

**1/15(金)** ▶講演会「ファンドレイジングが社会を変える」  
▶18:45～20:30(開場18:30)、札幌エルプラザ3階ホール(札幌市北区北8西3)

NPOで活動している皆さん、活動資金で困ったり、お金を集めることに後ろめたさを感じることはありませんか? ファンドレイジングとは、NPOなどが事業に必要な資金を社会から集める手段のことを指します。寄付型NPOであっても事業型NPOであっても、NPOが社会から支援を得るという意味においては、寄付や会費をどう集めるかは重要な要素です。単なるお金集め的手段ではなく、「社会を変えていく手段」として捉えなおす鶴尾雅隆(うおまさたか)さんの考え方に共感し、講演会を企画しました。参加費一般1,000円、学生500円。定員150人。  
☎北海道NPOサポートセンター〈中西・東川〉 Eメール watch2010@mail.goo.ne.jp TEL:011-204-6523

**1/19(火)** ▶尊厳死協会の「おしゃべり広場」  
▶10:00～12:00 1月は札幌エルプラザ4階研修室1(札幌市北区北8西3)  
※通常は当会事務所にて毎月第3火曜日に開催します。

日本尊厳死協会は、医師で国会議員であった太田典礼氏を中心に、医師、法律家、学者、政治家などの同志が集まって1976年に設立されました。不治かつ末期の病になったとき、無意味な延命措置を断り、安らかに自然な死を迎えたいという願いから始まった運動です。尊厳死を求める自己決定権の確立を目指し、「尊厳死法制化」活動を推進しています。「おしゃべり広場」にはどなたでも参加でき、尊厳死についての質問や悩みに会員が答えたり、自由にお話をしています。お気軽にお問い合わせください。参加費無料。☎日本尊厳死協会北海道支部  
Eメール hokkaido@songenshi-kyokai.com TEL・FAX:011-736-0290  
札幌市北区北7西2-6-37 山京ビル801 ホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/~dosongen/>

**1/22 締** ▶教師と市民のためのボランティア学習セミナー  
▶1/30(土)10:00～16:00 かでる2・7 730 研修室(札幌市中央区北2西7)

私たちは、教師や社会人、学生、様々な社会福祉施設の方々とともに、ボランティア学習を開拓することを目的として、1997年に発足しました。2ヶ月に1度の例会(参加者による実践報告や情報交流など)や、年1度のセミナーを行いながら、ボランティア学習の可能性について学んでいます。今年のセミナーでは、「みんながめざす未来とは!」をテーマに、ワークショップやポスターセッションで、夢を実現するためのヒントを見つけます。1月22日までにお申し込みの上、どうぞご参加ください。参加費500円(資料代)。☎ボランティア学習を拓く会〈大島・大川〉  
Eメール hiraku\_hp\_kanri@hotmail.com TEL:0123-34-0193(直通) FAX:0123-34-0057(FAXは、北海道文教大学大川浩子宛と明記してください) ホームページ <http://www.geocities.jp/vohirakukai/>

**1/30 締** ▶2010年度生活クラブ福祉基金助成事業募集

生活クラブ福祉基金は、市民による参加型福祉の道具を地域に多彩に作ることを目的に、意志ある組合員の拠出によって成り立っています。2009年度は12団体に95万円の助成をしました。2010年度は、(1)助成対象/札幌市・釧路市及びその周辺で福祉活動を実践中か実践予定のボランティア団体や子育てサークルなどの自主的市民グループ、及びNPO・ワーカーズコレクティブなどの営利を目的としない市民事業。(過去の助成から3年間以上経過した団体に限り、再応募可)(2)助成金額が5万円(以内)か10万円(以内)の2枠。条件により20万円限度の助成も有り。応募用紙を請求の上、1月30日までに申請してください。☎生活クラブ生活協同組合〈山本・河村〉  
Eメール n-yama@club.s-coop.or.jp TEL:011-665-1717 FAX:011-665-2325 ホームページ <http://www.s-coop.or.jp/>



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!

お茶の間めぐり

検索

 このコーナーは、赤い羽根共同募金の支援を受けています。

Vol.28

## サルーン鳥雀（ちょうじゃく）の森

**場 所** 札幌市中央区大通西 23 丁目 1-23 ベスト L 23-103 号  
**日 時** 月～金曜日 11:00～16:00  
**参加費** 月 1,000 円（維持協力費）。食事 1 回 500 円。  
**参加対象** 年齢は問いません。事前にお申し込みください。  
**主催・連絡先** サルーン鳥雀の森  
 TEL・FAX: 011-641-5602（平日 11:00～16:00）  
 ホームページ <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/file/chuou/01-S12-008.htm>



### 茶の間の様子

オーナー・茂木の老舗ホテルでの経験を生かし、食事と会話を中心とした中高年サロンの草分けとして 2001 年にオープンしました。「日本酒を愛する会」や、男たちが主体となって料理を作る「男のエプロン」、「伽羅の会」など食に関わる行事、昼食後に場所を移して行うカラオケ「スズメのマイク」、昼食とおやつ持参で月初めに催す「会員交流会」が人気です。会員の要望を取り入れ、手縫いや封筒づくり、美術への誘い、シネマ、麻雀の会などもあります。

### メッセージ

サロンに集まる常連は 10 人ほどで、主な年代は 60～70 代ですが、心は青春! です。「カラオケは苦手でしたが、サロンの仲間と一緒に歌ってくれて、お陰さまで最近是一人でマイクを持って楽しんでいます。(70 代女性)」といった声をいただいています。写真は、中庭に自生するドクダミを刈っているところで、干したものを煎じて、お茶として年中飲んでいました。もう一枚は「誕生月のつどい」の様子で、いつもオーナー特製ホットワインで祝います。ぜひ一度お越しください。



**ボラナビカフェも  
毎月開催しています。**



**日 時** / 2010 年 1 月 25 日(月)、2 月は 27 日(土)  
 どちらも 10:00～11:30  
**場 所** / ボラナビ事務所(中央区北 5 西 6 札幌ビル 7 階)  
**内 容** / テーマを決めずに楽しく話し合う場です。  
**参加費** / 300 円 定 員 / 10 人  
**参加方法** / 1 週間前までに要予約。TEL: 011-242-2042  
[volunavi@npohokkaido.jp](mailto:volunavi@npohokkaido.jp)  
 月寒あんばん本舗 懶ほんま様より茶菓子の提供があります。

# 11月の

事務局の1カ月を  
振り返りつつご紹介



- 10(火) ● 北海道武蔵女子短大で森田がスピーチ。200人の学生に話しをし、その後、違う200人に同じ話をするというもの。2回目のほうが、少し慣れて話し方が速くなるのか、早めに終わってしまった。
- 11(水) ● 黄色いレシートキャンペーンに参加するためジャスコ札幌苗穂店へ。好きなボランティア団体の箱にレシートを入れると、金額の1%分の商品が、店からその団体に寄贈されるというもの。何人かの子どもたちも、ボラナビの箱にレシートを投函してくれた。

- 13(金) ● ビルの防災訓練に参加。入居している人全員が、1階まで階段を使って避難した。去年よりも、集合までの時間が短く済んだそう。
- 15(日) ● 民主党主催の「NPO 活動に関する政策懇談会」に出席し、NPO に関する雇用政策について意見交換した。ボラナビからは、道内の各地域に市民活動の情報収集発信をする NPO が必要で、住民に NPO の情報が行き渡ることによって、参加者や社会的企業が増えるのではないか、などを提案した。
- 18(水) ● ボラナビカフェに毎回お菓子を提供してくださっている月寒あんぱん本舗株式会社ほんまさんから、今回は「月寒まんじゅう」もいただいた。北海道加工食品コンクールで賞をとられているお菓子で、とても美味しかった。
- 19(木) ● 北海道 NPO サポートセンターが仲介役となり、労働組合の方々が様々な NPO を見学している。ボラナビにも2人が来訪し、月刊ボラナビの封詰め作業を手伝ってくれた。

ボラナビ倶楽部は 12/30(水)～1/5(火)お休みします。

## ボラナビ倶楽部の会員になりませんか？

社会を変えたい人

一緒にボラナビを育ててみたい人

市民活動やボランティアに興味がある人

ボラナビに情報・広告を載せたい人

■年額 / 個人 5 千円、法人 1 万円。

■特典 / 月刊ボラナビが毎月自宅に送られてくる。ボラナビカフェに無料で参加できる(月1回)。法人会員は、有料広告枠を1割引で利用できるなど。ぜひお申し込みください。

■お申込み・詳細 / ホームページで検索

※会員期間は、来年度(2010年4月～2011年3月)です。なるべく、2010年3月までに申し込みください。今年度の会員もまだ募集しています(個人のみ3千円)。

NPO 法人ボラナビ倶楽部 ● volunavi@npohokkaido.jp ● TEL 011-242-2042

**月刊ボラナビの配置先** ボラナビは毎月25日に発行しています(約1,000ヶ所にて無料配布中)。今月は札幌市清田区の配置先をご紹介します。

■清田区 / ドコモショップ(清田店・平岡店・美しが丘店) / 札幌国際大学 / イオン札幌平岡ショッピングセンター店 / コープさっぽろルミネ平岡店 / 札幌東急ストア(真栄店・平岡店) / 北雄ラッキー(美しが丘店・北野店・清田店) / ラルズストア(北野店・里塚店) / マックスバリュ北野店 / 文教堂(北野店・真栄店) / 札幌日産自動車(里塚支店) / Honda Cars 南札幌半ヶ丘店 / 清田区社会福祉協議会 / 清田区図書館 / 清田区民センター / 清田区役所 / まちづくりセンター(北野・清田中央・平岡・清田・里塚・美しが丘) / 白旗山競技場 / 清田区体育館 / 温水プール / 札幌信用金庫(清田支店・平岡支店) / 北海道銀行(清田支店・美しが丘出張所) / 中和石油(FW 美しが丘 / 北海道エネルギー(SS 平岡通・清田・清南・コンフォート真栄・セルフ平岡梅林公園・里塚) / 札幌河辺石油 JOMO 大曲ステーション / びっくりドンキー清田店 / 地域生活きたのセンターばお / ニトリ平岡店

その他の配置先は、ボラナビホームページをご覧ください。

※配置に協力していただいている皆さま、ありがとうございます。札幌市内の小中学校と北海道内の社会福祉協議会に配付しています。

遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様のご協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。一部地域では、ポスティングをしています。

## カフェレポート

11月のカフェには5人が集まりました。共通していたのが、「人の役に立ちたい」と思っていること。大学3年生も、就職活動中や契約社員の方も、主婦や翻訳の仕事をしている方も、みな「人の役に立てるような仕事や活動をしたい」という気持ちを持たれていました。社会的企業で働きたいという意見から、「そうした仕事の方が長く続けたいと思う」「でも生活できなければ、人のことまで考えられない」「人生の3分の1を過ごす職場。ビジネスで社会貢献できるなら最高」といった考えが話されました。ボラナビに掲載されている市民団体は、全て「社会的企業」と言ってもいいかもしれません。こうした団体がさらに発展し、希望する人がそこで賃金を得て働ける社会を想像しました。



## ボラナビ倶楽部を支援して下さった方々 (アイウ順)

株式会社 HBA 様	NPO 法人チャリティ・プラットホーム様	北雄ラッキー株式会社様
株式会社 NTT ドコモ様	株式会社土屋ホーム様	北海道銀行様
札幌大学様	寺岡ファシリティーズ株式会社様	北海道新聞社様
札幌通運労働組合様	中道リース株式会社様	有限会社北海道新聞中田専売所様
城宝和茂様	株式会社ニトリ様	北海道文化放送様
進藤芳彦様	匿名希望者様	遊佐新聞販売株式会社様

### 寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をくださった場合は、お名前を誌面でご紹介しています。ぜひ、ご協力ください。政治団体・宗教団体などからの寄付はお断りさせていただく場合があります。ご了承ください。

### ■情報掲載料金 (各1号につき)

種類	サイズ (天地×左右)	料金
企業・行政など広告A	50 mm×157 mm	63,000 円
企業・行政など広告B	50 mm× 76 mm	31,500 円
NPO・NGOの情報A	50 mm×157 mm	10,500 円
NPO・NGOの情報B	50 mm× 76 mm	5,250 円
NPO・NGOの情報C	定型	無 料
裏表紙	50 mm×157 mm	105,000 円
バナー広告	60 ピクセル×120 ピクセル	52,500 円

- ※基本的に前払いをお願いいたします。
- ※上記の料金は、ご自身で制作された場合のものです。ボラナビ倶楽部に制作を依頼される場合は、別途ご相談ください。(A=6,300円、B=4,200円、バナー広告=6,300円)
- ※誌面構成上、広告スペースは白地とし、スペース全体にベタ引き・アミ引きの使用はご遠慮ください。
- ※バナー広告の掲載団体・個人は協賛一覧でご紹介させていただきます。
- ※「NPO・NGOの情報C」は、誌面の都合により掲載できない、又は縮小する場合があります。

### ■定期購読のご案内

- 各号1部(6ヶ月間)……………1,575円  
複数部を希望される場合は、ボラナビ倶楽部までお問い合わせください。
- お申込み方法 定期購読ご希望の方は、ボラナビ倶楽部までご連絡ください。  
定期購読のお申し込みをされる場合(特に企業でお申し込みの場合)は、協賛をご検討くださいますようお願いいたします。協賛については上記の「寄付金について」をご覧ください。

### ボラナビ倶楽部へのお振り込みは

- ゆうちょ銀行(郵便振替)  
02700-1-5671
- 北洋銀行北7条支店  
(普)3662056
- 北海道銀行札幌駅北口支店  
(普)0816050
- 北海道労働金庫道庁支店  
(普)3153060
- 札幌信用金庫本店  
(普)4255071
- 口座名: ボラナビ倶楽部
- ※北海道労働金庫の窓口でお振り込みの際は、支払い手数料はかかりません。
- クレジットカードによる支払いも可能です。詳細はボラナビのホームページでご確認ください。「ボラナビモバイル」はこちらから↓



QRコード対応携帯のみ

北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななクラブ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。



よんななクラブ

検索



株式会社47CLUB ■ <http://www.47club.jp/> ■ e-mail:customer@47club.jp